

24日機輸通投第185号
平成24年10月11日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

中国経済セミナー：中国新指導部の課題と困難
～最近の経済動向と日中関係に見る「民意」のジレンマ～
開催のご案内 <組合員限定>

中国経済はグローバル化が進み欧州信用不安などの影響を受けて減速し、また尖閣問題により日中関係が緊張しているなかで、中国の新指導部が11月に開催される第18回中国共産党大会で発足します。

これまで2期10年にわたる胡錦濤政権下で鮮明化したのは、グローバル化が進展するなかでの外交の変化と民意の台頭といえますが、その二つは権力闘争と絡んで近年の日中関係にも暗い影を落としています。今日の中国は「民意」の発露を通じて成熟した大国の建設を進めたいと考えていると思われませんが、その一方で、「民意」はとくに日本を標的とした民族主義、国家主義的な拡張外交にも利用されます。この構図は新体制においても継続すると考えられます。

このような問題意識の下、中国経済及び経済政策の専門家を講師に迎えて、中国新指導部の課題と困難を解説するセミナーを開催致します。組合員各位におかれては、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加下さい。

今回のセミナーでは、第1部として、景気減速が憂慮されてもいる最近の経済動向を解説し、第2部として、「ポスト胡錦濤政権」の政治的ポジション、グローバル化と外交の変化および民意の台頭、経済政策の展望 - - の3点を柱に話を進めます。これらの課題の冷静な分析と展望が、今後の中国でのビジネス方針を検討する上で参考になるものと存じます。

記

日 時：平成24年11月1日（木） 13：30～16：30

場 所：機械振興会館6階 会議室6D-1～6D-2（定員80名）
東京都港区芝公園3-5-8 Tel：03-3434-8216

テーマ：中国新指導部の課題と困難 ～最近の経済動向と日中関係に見る「民意」のジレンマ～

第1部 最近の経済動向

第2部 「ポスト胡錦濤政権」の政治的ポジション
グローバル化と外交の変化および民意の台頭
経済政策の展望

講師：New Asian Invesco Ltd. 董事総経理 森 一道氏

(当組合 HP のメンバーズメニュー「月例 中国経済現地報告」執筆者)

参加費：無料(組合員限定)

申込方法：セミナー参加ご希望の方は、10月26日(金)までに当組合ホームページ

(<http://www.jmcti.org/jmhomepage/seminar/index.htm>)からお申し込み下さい。

なお、申込者多数の場合は、申込締切日前に締め切らせていただく場合がございます。

会場へのアクセス：機械振興会館

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

キャンセル方法：10月26日(金)までに下記事務局までご連絡ください。

以上

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 通商・投資グループ 谷口、斎藤、庫元

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>